

【問い】今年の初めごろから時々、朝方に胸やけのような感じがします。奥歯に痛みを感じ、背中や胸を押されたような重苦しさも感じますが五分以内で治まります。健康診断の心電図に、特に異常はありませんでした。血圧は一五〇―九四で少し高いといわれています。仕事は忙しく、たばこもよく吸います。普段は何ともないのでほっていますが、このままにしていって大丈夫でしょうか。

(神戸市、52歳、男、会社員)

# カルテ Q&A



川野悦司医師

くなり、血液の流れが悪くなったとき、胸に痛みを起す病気です。

【答え】症状から狭心症

冠動脈に動脈硬化が起き

の可能性があります。狭心て血管の内腔が狭くなった症とは、心臓に酸素や栄養り、冠動脈がけいれんをお

を送る動脈で心臓の周りをこして縮むことよって起

取り巻いている冠動脈が狭きまします。初めての胸痛発作

## 狭心症

から一カ月以内は特に危険の痛み、みぞおちの痛みでな状態で注意を要し、この時期の狭心症を不安定狭心症と呼んでいます。というのは突然死や血管が完全に詰まってしまう心筋梗塞(こうそく)になる危険が高いからです。

狭心症の症状は胸の痛みだけではなく、時にはこの方のように奥歯の痛みや肩

の痛み、みぞおちの痛みで心臓への血液の流れが悪くなる状態です。最終的には心臓力テール検査といつて動脈の中をカテールと呼ぶチューブを通して心臓まで運び、冠動脈に造影剤を流して血管が狭くなり詰まりかけているところがないか調べます。

## 喫煙や肥満が危険因子



イラスト・柚木麻美

用の小型の装置をつけて二十四時間の心電図の変化を調べるホルター心電図、心臓超音波検査(心臓エコー)は心臓の壁の動きを画像で直接見ることができ、他の心臓の病気の鑑別にも役立ちます。これらは診療所で

もすぐに行える検査です。さらに詳しい検査に運動負荷心筋シンチグラフィという検査が役立ちま

## 放置せずに予防的治療を

す。日常の診療でよく用いですが、この方法で救命できた症例が多数あります。狭心症と分かり、比較的血管の狭窄(さく)が軽い場合は薬物療法を行います。狭窄が進んでいる場合は冠動脈の狭くなっている部分にバルーンと呼ばれる風船のようなものを入れて膨らませ、詰まりかけた血管をひろげる治療を行います。これがPTCAと呼ばれる治療法です。ひろげた血管にコイル状の金属(ス Tent)を埋め込む場合もあります。

狭心症の原因となる冠動脈の動脈硬化は、高血圧、高コレステロール血症、糖尿病、喫煙、肥満、ストレスで起こりやすく、日常生活ではこうした危険因子を取り除くことが必要です。狭心症は放置しておく

ので速やかに検査を受け、確定診断をしてもらい予防的に治療していくことを勧めます。一度起きた症状を見逃さないことが重要で

気になる症状のある方は、はがきに氏名、職業、年齢、住所、電話番号といつから、どんな症状かを具体的に書いて「〒650-8571 神戸市中央区東川崎町1ノ5ノ7、神戸新聞社文化生活部カルテQ&A係」へお寄せください。係で質問のはがきを選んだうえ、兵庫県医師会を通じて、専門医が紙面でお答えします。係への直接の問い合わせには応じていません。